

ブランの数值管理 「デジブラン」発売

ロハスプリント

今後は同社マーキングフィルム「ビューカル」や、リントックサインシステムのマーキングフィルム「タックペイント」「エコパレットタックペイント」「エコパレットハルカラー」に

についても防火認定品のラインアップを拡充し、屋外サイン・広告用途での素材提案に注力する構えだ。

問い合わせは産業工材事業部門（☎03・3868・7733）まで。

ロハスプリント㈱（東京都足立区西新井、東海林克範社長）はこのほど、オフセット印刷では必須となる胴仕立てを瞬時に測定できるデジタル式パッキンゲージ「デジブラン」Ⅱ写真Ⅱを発売した。

同製品は、スイッチを押して瞬時に測定ができる新感覚のパッキンゲージ。

ジ。小森コーポレーションとハイデルベルグ製の印刷機に対応する。週に1度ほどのチェックで、印刷不良率の低減とブランケット交換時期の数值管理ができる。

特長は次のとおり。

- ①測定対象物により1000分の1mmのミリ表示と1万分の1mmのマイクロン（μm）表示を自動的に行う②毎回校正する必要がなく、電源をオンにしてすぐに測定できる③旧タイプのデジブランケットよりもセンサーの精度が増して、繰り返し計測でも数値のばらつきがない④1万件の測定を記録することができる⑤日本語を含む多言語表示に対応――。

測定距離は0～5mm。測定精度は工場出荷時校正で誤差1.5%以下、連続測定精度は誤差0.8%以下0.5%。

オフセット印刷ではブランケットや胴張り用紙が消耗すると、印刷物のベタの付きや網点のつぶれなどに直接影響して、印刷不良となる。定期的な胴仕立てのチェックが理想的だが、従来のシリンドラゲージで

の測定は面倒なうえ、ベアラが隠れているタイプの印刷機では測定に時間がかかるなど非常に煩雑だった。

顧客からは「凸量とユニットごとの差が一目でわかる。付きつぶれや見当、ドットゲインなどのバックデータとなり印刷の見え方が実現できる」や「胴仕立て管理が簡単にでき、とても便利」といった反応が寄せられている。

同社では定期的な胴仕立ての管理を実践すること、印刷不良を抑えられ、コスト低減につながる点を訴求する。

問い合わせはクリエイション部（☎03・3856・5111）まで。

